



A

ACL

- running-config、表示 1-11, 1-15
- アクティビティのロギング 4-12
- ロギングのグローバルな無効化 4-13

ADI

- 削除 1-27, A-15
- 展開 1-27

API (アプリケーション プログラミング インターフェイス)、設定 7-1

archive ディレクトリ

- からのファイルの復元 1-31
- 削除 1-30
- へのファイルのアーカイブ 1-28

ArrowPoint Distribution Image。ADI を参照

C

CLI

- CSS の設定、表示 1-38
- XML コード内の階層 7-3
- XML コードの表記法 7-3
- コマンド、sys.log へのロギング 4-19
- コマンドスケジューラ 8-4
- コンテンツ API、設定 7-2
- 端末画面出力行、設定 3-7

表記法 xxiv

プロンプト、変更 3-12

Content Services Switch

デバイス情報、表示 1-48

core ディレクトリ 1-3

CSS 11501 ディスク

CLI での設定 1-18

CLI でのフォーマット 1-19

CSS。コンテンツ サービス スイッチを参照

D

DoS。DOS (サービス運用妨害) を参照

DoS (サービス運用妨害)

running-config の例 5-26

SNMP トラップ タイプ、定義 5-27

SNMP を使用して設定 5-25

表示 5-28

F

FTP

サーバへのログ ファイルのコピー 1-36, 4-26

ブート、セカンダリ ブート レコード 2-6, 2-10, B-14

ブート、プライマリ ブート レコード B-8

- レコード、設定 1-5
- FTP サーバ
 - からのファイルのコピー 1-6
 - コア ダンプのコピー 1-36
 - レコード、設定 A-2
 - ログ ファイルのコピー 4-26
- G**
- GZIP 圧縮されたソフトウェア A-2
- H**
- HTTP サーバ、CSS での設定 7-5
- I**
- IP アドレス
 - Offline Diagnostic Monitor メニューでの設定 B-16
 - 検索 1-16
- M**
- MIB
 - CSS 5-44
 - アップグレード A-18
 - エンタープライズ 5-7
 - オブジェクト 5-5
 - オブジェクト ID 5-7
 - オブジェクトの検索 5-32, 6-19
 - オブジェクトをサンプル変数として定義 6-19
- ディレクトリ 1-3
- 変数 5-7
- 有用な統計情報 5-34
- O**
- Offline Diagnostic Monitor メニュー
 - IP アドレスの設定 B-16
 - 管理ポート用デフォルト ゲートウェイの設定 B-16
 - 高度なオプション B-17
 - サブネット マスクの設定 B-16
 - ディスク オプション B-21
 - ディスク チェックの実行 B-23
 - ディスク チェックの有効化または無効化 B-25
 - ディスクの再フォーマット B-21
 - パスワード保護の設定 B-18
- Offline Diagnostic Monitor メニューの高度なオプション B-17
- R**
- RMON
 - RMON-1 グループ 6-2
 - アラーム インデックス、作成 6-15
 - イベント設定 ID、作成 6-6
 - 概要 5-11, 6-2
 - 設定についての考慮事項 6-3
 - 統計情報グループ 6-2
 - 統計情報の消去 6-36
 - 統計情報の表示 5-34, 6-31
 - 履歴設定 ID、作成 6-27

- RMON アラーム
 - running-config の例 6-15
 - アクティブ化 6-24
 - アトリビュートの設定 6-17
 - インデックス、削除 6-17
 - インデックス、作成 6-15
 - 下降しきい値、定義 6-22
 - グループ 6-2
 - サンプリングのタイプ、定義 6-20
 - サンプリング例 6-12
 - サンプル間隔、定義 6-23
 - サンプル変数、定義 6-18
 - 始動アラーム、定義 6-23
 - 上昇しきい値、定義 6-21
 - 所有者、定義 6-18
 - 設定 6-12
- RMON アラームの下降しきい値 6-22
- RMON イベント
 - running-config の例 6-5
 - アクティブ化 6-10
 - アトリビュートの設定 6-7
 - インデックス、削除 6-7
 - クイック設定 6-5
 - グループ 6-2
 - コミュニティ、定義 6-8
 - 所有者、定義 6-9
 - 設定 6-4
 - 説明 6-8
 - 中断 6-11
 - 通知の種類、定義 6-9
 - ディスク ログ ファイルの表示 6-40
 - トラップログ ファイルの表示 6-39
 - 表示 6-39
- RMON の始動アラーム 6-23
- RMON 履歴
 - running-config の例 6-26
 - アクティブ化 6-30
 - アトリビュートの設定 6-28
 - グループ 6-2
 - 情報の表示 6-37
 - 所有者、定義 6-29
 - 設定 6-25
 - 設定 ID の削除 6-28
 - データ オブジェクト、定義 6-29
 - バケット間隔、定義 6-30
 - バケット数、定義 6-30
- running-config
 - アーカイブ 1-30
 - コピー 1-8
 - 使用方法 1-8
 - テキスト エディタによる作成 1-15
 - 内の情報の順序 1-15
 - 表示 1-11
 - リセット 1-10
 - 例 1-13
- running-config の例
 - DoS 5-26
 - RMON アラーム 6-15
 - RMON イベント 6-5
 - RMON 履歴 6-26
 - SNMP エージェント 5-14
 - ロギング 4-6

- S**
- SCM
- ディスク、CLI での設定 1-18
 - ディスク、CLI でのフォーマット 1-19
 - パッシブ SCM の IP アドレス、設定 2-13
 - パッシブ SCM のブートレコード、設定 2-12
 - パッシブのネットワーク ブート、設定 2-22
 - プライマリのネットワーク ブート設定 2-21
- showtech スクリプト 8-50
- SNMP
- GET 5-3
 - GET-NEXT 5-3
 - MIB 5-5
 - running-config の例 5-14
 - SET 5-3
 - エージェント 5-2, 5-3
 - 管理 5-32
 - コミュニティ、RMON イベント 6-8
 - コミュニティ、使用 5-32
 - 設定 5-11
 - 設定の表示 5-31
 - トラップ 5-3
 - トラップ ホスト 5-13
 - マネージャ 5-2, 5-3
- socket コマンド 8-42
- startup-config
- アーカイブ 1-30
 - アーカイブしたファイルの復元 1-33
 - オフラインでの保存 1-9
 - 概要 1-4
 - コピー 1-8
 - 使用方法 1-8
 - テキスト エディタによる作成 1-15
 - 内の情報の順序 1-15
 - 表示 1-14
 - リセット 1-10
 - sys.log 1-3, 4-2, 4-3, 4-15, 4-19
 - sys.log.prev 4-4
 - syslogd、への記録 4-3, 4-4
- T**
- terminal timeout、設定 3-9
- TFTP サーバ
- コア ダンプのコピー 1-37
 - サーバへのログ ファイルのコピー 4-27
 - ログ ファイルのコピー 4-26
- U**
- UDI 1-48
- Unique Device Identifier (UDI) 1-48
- V**
- VTY ログ ファイル 4-3, 4-4
- X**
- XML
- CSS へのアクセス制限 5-11, 7-6
 - CSS へのアクセスの有効化 5-11
 - CSS への保護アクセス制限 7-6

- CSS への保護アクセスの有効化 7-5
- CSS への保護なしアクセスの制限 7-5
- CSS への保護なしアクセスの有効化 7-5
- XML コード
 - CLI コマンドの表記法 7-3
 - CSS での使用 7-1
 - XML ドキュメントの例 7-4
 - 解析 7-6
 - 作成 7-2
 - テスト 7-8
 - 特殊文字 7-2
 - パブリッシュ 7-7
 - モード階層 7-3
- Z
- zip ファイル
 - ネットワーク ブートに使用 2-20
- あ
- アーカイブ
 - running-config 1-29
 - startup-config 1-29
 - startup-config、復元 1-33
 - アーカイブ、復元 1-32
 - スクリプト 1-30
 - ファイル、表示 1-4
 - ファイルを archive ディレクトリに 1-16, 1-28
 - ログファイル 1-30
 - ログファイル、復元 1-32
- アクティブ SCM、ブート設定レコードのコピー 2-18
- アクティブ化
 - RMON アラーム 6-24
 - RMON イベント 6-10
 - RMON 履歴 6-30
- 新しいソフトウェアのインストール A-1, B-8, B-14
- い
- イーサネット管理ポート
 - 統計情報の表示 5-34, 6-31
 - 統計データ 6-25
- え
- エージェント
 - MIB 5-5
 - SNMP 5-2
 - SNMP エージェントとしての CSS、定義 5-12
 - 概要 5-2
- エキスパート モード 3-11
- エンタープライズ MIB 5-7
- か
- 管理者のユーザ名
 - 設定 B-20
- 管理パスワード
 - 設定 B-20
- 管理ポートのデフォルト ゲートウェイ B-16

- き
- キープアライブ スクリプトの例 8-52
 - 記述形式
 - sys.log メッセージ 4-28
 - 配信不能ログ メッセージ 4-29
- く
- クイック スタート
 - DoS (サービス運用妨害) 5-25
 - RMON アラーム 6-14
 - RMON イベント 6-5
 - SNMP エージェントとしての CSS 5-12
 - ロギング 4-4, 4-5
- け
- 警告
 - warning レベル 4-3, 4-5, 4-11, 4-12
 - 記号の概要 xxiv
 - ゲートウェイ、管理ポートのデフォルト設定 B-16
- こ
- コア ダンプ
 - FTP または TFTP サーバへのコピー 1-36
 - TFTP サーバへのコピー 1-37
 - 出力先ディスク、Offline DM による設定 B-27
 - 出力先ディスク、設定 (CLI での) 1-22
 - 表示 1-35
 - 無効化 1-34
 - 有効化 1-34
 - コピー
 - CSS への新しいソフトウェア A-2
 - FTP または TFTP サーバへのログ ファイル 4-26
 - TFTP サーバへのログ ファイルの 4-27
 - コア ダンプを FTP または TFTP サーバに 1-36
 - コア ダンプを TFTP サーバに 1-34
 - ディスク間のファイル 1-23
 - ブート設定レコード 2-18
 - ユーザ プロファイル 3-16
 - ログ ファイルを FTP サーバに 1-36, 4-26
 - コマンド スケジューラ
 - 設定 8-4
 - レコードの表示 8-6
 - コミュニティ
 - SNMP コミュニティの設定 5-15
 - SNMP トラップ ホスト、設定 5-17
 - 概要 5-10
 - コンテンツ API
 - XML コードの解析 7-6
 - XML コードの作成 7-2
 - XML コードのテスト 7-8
 - 特殊文字 7-2
 - モード階層 7-3
 - コンテンツ サービス スイッチ
 - HTTP サーバ、アクセス制御 7-5
 - MIB 5-44
 - SNMP、アクセス制御 5-11
 - terminal timeout、設定 3-9
 - システムの稼働時間、表示 1-51

- システム リソース、表示 1-49
 - シャーン情報、表示 1-40
 - 設定、表示 1-38
 - ネットワーク ドライブからのブート 2-18, 2-20
 - ユーザ端末パラメータ、設定 3-6
 - ロギング機能 4-4
- さ**
- 削除
 - archive ディレクトリ 1-30
 - ディスク ファイル 1-26
 - サブシステム
 - ロギングの無効化 4-8
 - ロギングの有効化 4-8
 - ログ メッセージ 4-2
 - ログ メッセージ、定義 4-12
 - サブネット マスク
 - Offline Diagnostic Monitor メニューでの設定 B-16
 - プレフィックス表記、ユーザ用に設定 3-8
 - サブネット マスクの表示形式、ユーザ用に設定 3-8
 - サンプリング
 - RMON アラームの間隔 6-23
 - RMON アラームの例 6-12
 - 絶対値 6-20
 - 定義 6-20
 - デルタ値 6-20
 - サンプル変数、検索および定義 6-18
- し**
- しきい値
 - 下降 RMON アラーム 6-22
 - 上昇 RMON アラーム 6-21
 - システム設定情報スクリプト 8-50
 - システム リソース、表示 1-49
 - 実行プロファイル
 - FTP サーバにコピー 3-17
 - TFTP サーバにコピー 3-18
 - デフォルト プロファイルにコピー 3-16
 - ユーザ プロファイルにコピー 3-17
 - シャーン情報、表示 1-40
 - 消去
 - RMON 統計情報 6-36
- す**
- スクリプト
 - showtech 8-50
 - アーカイブ 1-30
 - アーカイブしたファイルの復元 1-32
 - アップグレードにあたっての留意事項 8-49
 - キーブアライブの例 8-52
 - 実行 8-3
 - ディスクのディレクトリ 1-3
 - スクリプト言語
 - !no echo コマンド 8-8
 - echo コマンド 8-7
 - grep コマンド 8-39
 - set と no set コマンド 8-12
 - socket コマンド 8-42
 - 概要 8-1

関係演算子 8-15
 機能 8-31
 コマンドライン引数 8-30
 コメント 8-8
 算術演算子 8-13
 シンタックス エラー 8-35
 スクリプトの終了 8-35
 増分および減分演算子 8-14
 特殊変数 8-18
 配列 8-25
 ビット演算子 8-34
 ブール論理演算子 8-15
 分岐コマンド 8-15
 変数 8-10
 ユーザ入力の取り込み 8-29

せ

セカンダリ設定パス、指定 2-11
 セカンダリ ブート
 設定 2-8, 2-16, B-11
 設定パス、指定 2-11
 タイプ、指定 2-9
 セカンダリ ブート レコード
 FTP ブート 2-6, 2-10, B-14
 格納先、CLI での設定 1-21
 出力先、Offline DM による設定 B-27
 ディスク ブート 2-8, B-15
 ネットワーク ブート B-11
 セキュリティ オプション
 Offline Diagnostic Monitor メニュー B-18
 Offline Diagnostic Monitor メニューにパスワード保護を設定 B-18

セッション、ログ ファイルの場所の指定 4-18
 絶対値サンプリング 6-20
 設定
 FTP サーバレコード A-2
 RMON アラーム 6-12
 RMON イベント 6-4
 RMON 履歴 6-25
 設定のクイック スタート
 CSS の初期設定 2-2, 3-4
 DoS (サービス運用妨害) 5-25
 RMON アラーム 6-14
 RMON イベント 6-5
 SNMP エージェントとしての CSS 5-12
 ロギング 4-4

そ

ソフトウェア
 CSS への新しいソフトウェアのコピー A-2
 GZIP 圧縮されたソフトウェア A-2
 アップグレード (手動プロセス) A-15
 アップグレードスクリプト A-6
 概要 1-2
 ディスクからバージョンを削除 B-18
 ディレクトリ 7-8, 8-4
 バージョン形式 1-2
 バージョン、表示 1-3, 1-38
 ソフトウェアのアップグレード
 CSS への新しいソフトウェアのコピー A-2
 FTP レコードの設定 A-2
 MIB A-18
 手動 A-15

- スクリプト A-6
 - 手順 A-1
- た**
- 対象読者 xviii
 - 代替設定パス B-7
 - 端末パラメータ
 - terminal idle、設定 3-6
 - terminal length、設定 3-7
 - terminal more、設定 3-7
 - terminal timeout、設定 3-8
 - 端末のサブネットマスク表示形式、設定 3-8
 - ユーザ固有、設定 3-6
- ち**
- 注意
 - ADI、削除 A-15
 - SNMP のコミュニティストリング 5-15
 - イーサネット管理ポートの IP アドレス、設定 B-16
 - 記号の概要 xxiv
 - 実行設定のリセット 1-10
- て**
- ディスク
 - CLI での設定 1-18
 - CLI でのフォーマット 1-19
 - CSS ディスク ドライブ障害(ネットワーク ブート) B-7
 - オプション、Offline Diagnostic Monitor メニュー B-21
 - 全般的な情報、表示 1-51
 - ソフトウェア バージョン、削除 B-18
 - ディスク間のコピー 1-23
 - ディスク チェックの実行 B-23
 - ディスク チェックの有効化または無効化 B-25
 - ディスクの再フォーマット (CLI での) 1-19
 - ディスクの再フォーマット (Disk Option メニュー) B-21
 - ディスクのチェックの実行 (Disk Options メニュー) B-21
 - バッファ サイズ、ロギングの指定 4-7
 - ファイルの削除 1-26
 - ファイル、表示 1-25
 - ブート、セカンダリ ブート レコード 2-8, B-15
 - ブート、プライマリ ブート レコード 2-4, B-10
 - へのロギングの無効化 4-15
 - マッピング、表示 1-25
 - モジュール , archive ディレクトリからのファイルの復元 1-31
 - ログ ファイルの場所の指定 4-15
 - ディスクからソフトウェアを削除 B-18, B-27
 - ディスク チェック
 - ディスクでの実行 B-23
 - ディスクでの有効化または無効化 B-25
 - ディスクの再フォーマット 1-19, B-22
 - ディスクのチェックの実行 B-21
 - ディスクのフォーマット 1-19, B-22
 - テキスト エディタ
 - running-config、作成 1-15

startup-config、作成 1-15
 デバイス情報の表示 1-48
 デバイス情報、表示 1-48
 デルタ値サンプリング 6-20
 電子メールアドレスへのログメッセージの送信
 4-13

と

統計情報

DoS 5-25
 RMON 6-2, 6-31
 RMON の消去 6-36
 イーサネット ポートの表示 6-31

トラップ

トラップ ホスト 5-4
 トラップログ、表示 5-35
 背景 5-3
 ホストの指定 5-13
 ログファイル 6-39

トラップログファイル 6-39

な

内部ディスク モジュールのディレクトリ構造
 1-2

ね

ネットワーク ドライブ、から CSS をブート 2-20
 ネットワーク ブート
 制限 B-6, B-11
 セカンダリ ブート レコード B-11

設定、表示 2-23
 プライマリ設定パスの指定 2-7
 プライマリ ブート レコード B-6

は

ハードウェア、シャーン情報の表示 1-40
 ハードディスク
 インストール済みソフトウェア バージョンの
 数 A-6
 再フォーマット 1-19
 設定 1-18
 ディレクトリ構造 1-2
 への記録 4-3
 配信不能ログメッセージ、記述形式 4-29
 パスワード
 Offline DM のメイン メニューの保護 B-19
 管理パスワード、設定 B-20
 保護、Offline Diagnostic Monitor メニューに設定
 B-19, B-22

パッシブ SCM

IP アドレス、設定 2-13
 passive sync コマンド 2-18
 SCM セカンダリ ブート ファイル、設定
 2-16
 アクティブ SCM からブート設定をコピー
 2-18
 サブネット マスク、設定 2-18
 セカンダリ設定パス、設定 2-17
 セカンダリ ブート タイプ、設定 2-16
 ブート レコード、設定 2-12
 プライマリ設定パス 2-14
 プライマリ設定パス、設定 2-15

- プライマリ ブート ファイル、設定 2-14
- バナー
 - プレログイン 3-14
 - ログイン 3-15
- ひ
- 表示
 - CSS の設定 1-38
 - DoS 攻撃 5-28
 - SNMP の設定 5-31
 - コア ダンプ 1-35
 - システムの稼働時間 1-51
 - システム リソース 1-49
 - 全般的なディスク情報 1-51
 - ソフトウェア バージョン 1-3, 1-38
 - ディスク ファイル 1-25
 - ディスク マッピング 1-25
 - ハードウェア情報 1-40
 - ブート情報 B-17
 - ユーザ情報 1-50, 1-52
 - 履歴バッファ 3-13
 - ログ ファイル 4-20
- ふ
- ファイルの場所、ロギングの指定 4-14
- ブート設定
 - 設定レコードのコピー 2-18
 - 代替設定パス 2-20
 - パス、セカンダリの指定 2-11
 - 表示 2-19, B-17
- フローチャート B-4
- メニュー オプション B-5
- モード設定 2-3
- ブートファイル
 - セカンダリ ブート設定、指定 2-8, 2-9, 2-16, B-11
 - ブート情報の表示 B-17
 - プライマリ ブート設定、指定 2-4, 2-5, 2-14, B-6
- ブート ログ
 - boot.bak 4-3
 - boot.log 1-3, 4-2, 4-3
 - メッセージ 4-2
- 復元
 - archive ディレクトリのファイル 1-31
 - startup-config 1-33
 - アーカイブした startup-config 1-33
 - アーカイブしたスクリプト ファイル 1-32
 - アーカイブしたログ ファイル 1-32
 - アーカイブ ファイル 1-32
 - スクリプト 1-32
 - ログ ファイル 1-32
- プライマリ設定パス、ネットワーク ブート用に指定 2-7
- プライマリ ブート
 - 設定 2-4, 2-5, 2-14, B-6
 - タイプ、設定 2-5
 - ファイル、指定 1-19, 1-21, 1-22, 2-4
- プライマリ ブート レコード
 - FTP ブート B-8
 - 格納先、CLI での設定 1-21
 - 出力先、Offline DM による設定 B-27
 - セカンダリ ブート B-10

ディスク ブート 2-4, B-10
 ネットワーク ブート B-6
 フラッシュ ディスク 1-18
 インストール済みソフトウェア バージョンの
 数 A-6
 再フォーマット 1-19
 ディレクトリ構造 1-2
 への記録 4-3
 ブリッジ、統計情報の表示 5-34
 プレフィックス表記、サブネット マスク表示用に設
 定 3-8
 プレログイン バナー、設定 3-14

へ

変更

CLI プロンプト 3-12

ほ

ホスト名、設定 3-9
 ホスト、ログ ファイルの場所の指定 4-17

ま

マニュアル

関連 xx
 記号と表記法 xxiv
 章内容 xix
 セット xx
 対象読者 xviii

マネージャ

MIB オブジェクト 5-5

SNMP 5-2
 SNMP 設定の計画 5-11
 SNMP マネージャによる CSS へのアクセス、有
 効化 5-32
 概要 5-2

む

無効化

コア ダンプ 1-34
 ディスク チェック B-25
 ディスクの sys.log ファイルへのロギング
 4-16
 ディスクへのロギング 4-16
 ロギング 4-8

ゆ

ユーザ

情報、表示 1-52
 ユーザ端末パラメータ
 terminal idle、設定 3-6
 terminal length、設定 3-7
 terminal more、設定 3-7
 terminal timeout、設定 3-8
 設定 7-1
 端末ドメインルックアップ、設定 3-6

ユーザ プロファイル

コピーと保存 3-16
 設定 3-2

- り
- リセット
 - running-config 1-10
 - startup-config 1-10
- 履歴バッファ
 - 修正 3-13
 - 表示 3-13
- ろ
- ロギング
 - ACL アクティビティ 4-12
 - boot.bak 4-3
 - boot.log 4-3
 - CLI コマンド 4-19
 - CSS 回線の宛先、指定 4-18
 - running-config の例 4-6
 - sys.log 4-3
 - sys.log ファイルへの無効化 4-16
 - sys.log ファイルへの有効化 4-16
 - sys.log ファイルへ、有効化 4-15
 - sys.log メッセージの記述形式 4-28
 - 概要 4-2
 - クイック スタート テーブル 4-4, 4-5
 - コマンド 4-2
 - サブシステムでの有効化 4-8
 - サブシステム、無効化 4-8
 - サブシステム、有効化 4-8
 - 設定モードでの設定 4-4
 - ディスクからオフにする 4-15, 4-16
 - ディスクの特定のファイルへ 4-15
 - ディスク バッファ サイズの指定 4-7
 - 電子メール アドレスへの送信 4-13
 - 配信不能メッセージの記述形式 4-29
 - ファイルの場所 4-14
 - ホストからオフにする 4-18
 - ホストの場所、指定 4-17
 - ホストへ、無効化 4-18
 - 無効化 4-19
 - レベル 4-11, 4-17
 - ログ状態 4-23
 - ログ ファイルの表示 4-20, 4-23
 - ログインバナー、設定 3-15
 - ログ ファイル
 - FTP サーバへのコピー 1-36, 4-26
 - FTP または TFTP サーバへのコピー 4-26
 - sys.log 1-3
 - TFTP サーバへのコピー 4-27
 - アーカイブ 1-29
 - アーカイブ ファイルの復元 1-32
 - 出力先、CLI での設定 1-22
 - 出力先、Offline DM による設定 B-27
 - 場所、回線の指定 4-18
 - 場所、ディスクの指定 4-15
 - 表示 4-20
 - ブート 1-3
 - ブートおよびサブシステム 4-2
 - ホストの場所、指定 4-17
 - ログ アクティビティ 4-20
 - ログ状態 4-23
 - ログ メッセージ
 - CSS の 4-2
 - sys.log メッセージの記述形式 4-28
 - サブシステム 4-2

サブシステム、設定	4-12
電子メールアドレスへの送信	4-13
配信不能メッセージの記述形式	4-29
ブート	4-2
メッセージフィールド (Debug-7 ログイング)	4-32